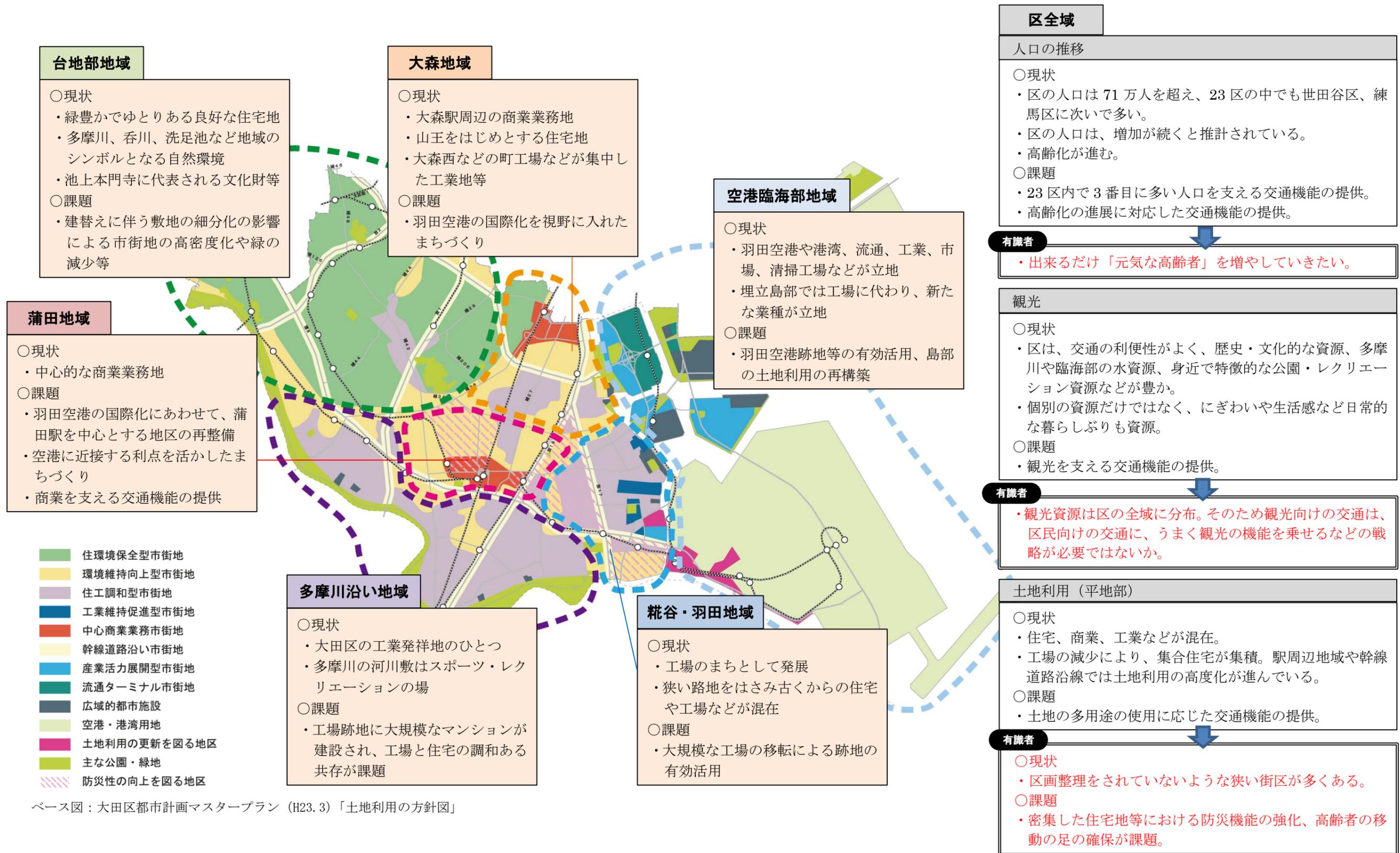


### 3. 区交通の課題

#### (1) 地域特性からの課題

- ・臨海部埋立地には、羽田空港や物流機能等が立地し、広域的な交通の拠点性を持った地域を形成しています。
- ・工業のまちとして発展してきた歴史を持ち、住宅と工場が混在した地域が広がるとともに、台地部を中心に緑豊かで良好な住宅地を形成しています。



ベース図：大田区都市計画マスタープラン（H23.3）「土地利用の方針図」

## (2) 交通特性からの課題

- ・広域的な交通の課題としては、羽田空港機能や空港アクセス機能の向上、羽田空港周辺・京浜臨海部の連携強化、広域的な交通ネットワークの確保などの課題があります。これらの課題については、国や都がすでにさまざまな動きをしているため、国や都、周辺自治体などとの連携が不可欠です。
- ・区内の交通の課題としては、通勤・通学や買い物、通院などの生活に関わる移動の足の確保のための、公共交通が不便な地域の改善、歩行者や自転車が通行するための空間の改善、交通事故対策、蒲田駅及び大森駅周辺地区の交通の強化、臨海部の産業振興に伴う物流への対応など、さまざまな課題があります。

